



創立140周年

とべだより

令和2年1月31日

2月号

横浜市立戸部小学校

チャレンジャーとして

学校長 柳澤 潤



本校の東門にある梅の木に、淡いピンクの花が次々に咲きました。水仙の株は、濃い緑の茎が力強く立ち上がり、大きなつぼみを支えています。雨の後の暖かな日差しにも、春の確かな訪れを感じることができます。

1月8日には、パラアスリートによる記念講演と体験会がありました。講師は、視覚障がいのある高田千明さんと、聴覚障がいのある夫の高田裕士さんのお二人です。千明さんは、走り幅跳び、裕士さんは400メートルハードルと、ともに日本記録保持者のアスリートです。映像で競技の様子を紹介していただいた後、家庭での生活の様子もお話いただきました。記録更新にかけるチャレンジャーとしての顔のほかに、家庭での顔があります。千明さんは、みそ汁はもちろん、肉料理も魚料理も、すべて自分一人できると話されていました。手でそっと触ることで、調理の進み具合を確かめることができるといいます。「夫は何もできないんですよ」と笑ってお話されていました。体験会では、子どもたちはアイマスクをして、実際に走る体験もさせていただきました。

創立140周年記念として、色紙にメッセージもいただきました。千明さんからは、「なんでもチャレンジ」と、そして、裕士さんからは、「障害（ハードル）を飛び越えて！」とのメッセージです。私は、仲の良いお二人の人間的魅力に、強く心を動かされました。自由で飾らない、たくましさ、明るさを教えていただき、何が人生に大切かを考えさせてくださったことが、たくさんありました。

4年生は、1月27日の10才を祝う会の中で、絵とスピーチをとおして、将来になりたい自分をアピールしました。戸部小の子どもたちは、一人ひとりが、みなチャレンジャーです。夢の実現に向けて、なんでもチャレンジできるよう、たくましく成長してほしいと願っています。

戸部小では、1月下旬にインフルエンザによる欠席者が急が増えて、1年生と2年生の1学級ずつが、学級閉鎖となりました。引き続き、うがい手洗いを励行し、換気に気を付け、体調管理にも最大の注意をしていきます。

2月は、「創立140周年記念 とべとべファンタジー2019」、そして、3月の卒業式と、大きな行事が続きます。「それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部」の総仕上げです。年度末に向けて、引き続き、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。